

提案書等の作成要領

(令和4年度松阪市ホームページリニューアル業務委託プロポーザル)



令和4年6月

松 阪 市

1. 提出書類の書式

- (1) 提出書類の書式は、基本的に A4 縦版の文書形式とすること。
- (2) 記載が 2 ページ以上の場合、必ず両面印刷とすること。
- (3) 企画提案書は 70 ページ以内にすること。(表紙及び目次は含まない。)
- (4) A3 版を使用する場合には片面印刷とし A4 版に折り込むこと。
- (5) 本文の各ページには、ページ番号を記載すること。

2. 提案書記載事項

提案書は、下記の項目の順序に従って記載すること。提案内容は、令和 4 年度松阪市ホームページリニューアル業務委託プロポーザル実施要領に書かれた業務目的及び基本方針を踏まえ、作成すること。また、提案内容は全て実現できるものとし、具体的に記載すること。なお、追加提案等を記載した場合は全て、要件を満たさない内容、またはより良い提案がある場合はその差異を明記すること。

- (1) 企画提案書表紙 (様式第 3 号)
- (2) 企画提案書 (自由様式)

企画提案書には以下の内容を記載すること。

(ア) 会社概要説明 (会社案内、沿革等を記載・自由様式・パンフレット可)

(イ) CMS 導入を伴う自治体ホームページ構築実績

自治体名・自治体人口・特徴・ページ数等必要な情報を記載

※実績は参加申請時に提出の「ホームページ管理業務受託実績書 (様式第 2 号)」に書かれたものを記載すること。

(ウ) 本業務における業務目的の実践方法と取り組み

松阪市ホームページのリニューアル作業を進めるにあたって、松阪市の業務目的を踏まえてその目的を実践するための具体的な方法を提示すること。

(エ) 基本方針の実践方法と取り組み

以下についてその方針を実践するための具体的な方法を提示すること。

(ア) 松阪らしさのある「見やすい・探しやすい」ホームページにするためのデザイン改革

直感的に松阪市のイメージや魅力が伝わりやすい「市の顔」となるホームページを目指す。また、トップページ・分類・サブサイトを再構成し、閲覧者が探したい情報に迷わずにたどり着ける「見やすい・探しやすい」ホームページにすると共に、タイムリーな情報はより効果的に伝わるようにする。特にイベント情報については閲覧者が見やすい表示方法 (一覧) や様々な項目で検索を可能とするなど、より「見やすい・探しやすい」ようにする。

(イ) スマートフォン版ホームページでも「見やすい・探しやすい」ホームページ

マルチデバイスに対応したホームページとし、ブラウザのウインドウの大きさ (解像度) に合わせて、パソコン版とスマートフォン版ホームページのデザインが切り替わる (レスポンシブデザイン) など、パソコン版とスマートフォン版ホームページの使いやすさの向上やデザインに統一感をもたせること。また、メニューや検索窓の配置を工夫するなど、スマートフォン版ホームページでも「見やすい・探しやすい」ホー

ムページにする。

(ウ) 安定的なホームページ運用と災害等緊急時の円滑な情報発信

自然災害、サイバー攻撃など、あらゆる防災・セキュリティを確保した無停電に対応可能なデータセンター等にサーバを置き、常に安定したホームページの運営環境を目指すこと。また、災害発生時など緊急事態には、アクセス集中が予想されるため、通常のトップページから緊急用トップページに切り替え、Jアラートや防災無線等と連携し情報を自動送したり、Twitter等SNSと連携して情報を表示したりするなど、迅速に緊急情報を提供できる機能を構築する。

(エ) スムーズなデータ移行とアクセシビリティの向上

現在のコンテンツをスムーズに移行すると共に、移行後には JIS X8341-3:2016 における達成基準 A を準拠し、等級 AA、AAA 準拠を目指すことができるホームページ及びその仕組みを構築すること。また、構築・運用期間中に施行されるアクセシビリティ関連法規にも適切に対応すること。

(オ) 情報発信技術の向上と職員に対する CMS 研修の実施

導入前及び運用中とも、職員が CMS の使い方や効果的な情報発信、また、アクセシビリティに配慮したコンテンツの作成などについて定期的に学ぶ機会を設け、情報発信技術の向上を図る。

(オ) ソフトウェア保守・ホームページ保守・電話対応

- ・CMSシステムのバージョンアップの対応方法
- ・5年間安定稼働させるための保守・運用体制・保守内容

(カ) 独自提案

ホームページリニューアルの目的及び基本方針の実践という視点で、仕様書内容以外に必要な項目を追加提案として記載すること。追加提案は本事業内で実施する内容のみ記載すること。追加提案は複数の提案も可とする。

(例) より高度な検索システム、広報紙とホームページの連動など

(3) 業務工程表

業務工程について業務工程表(様式第4号)に基づいて具体的に説明すること。

(4) 業務実施体制調書

ホームページのリニューアル及び運用していく上での業務実施体制について業務実施体制調書(様式第5号)に基づいて具体的に説明すること。

(5) 必須条件確認書

ホームページのリニューアル及び運用していく上での必須条件(業務委託仕様の「3. 必須条件」)を確認の上、必須条件確認書(様式第6号)に記入すること。

(6) CMS機能等要件調査表

CMS機能等要件調査表(様式第7号)に記入し、代替え案について説明が必要なものがあればCMS機能等調査表における代替え案の概要(様式第8号)に具体的に説明すること。

(7) 見積書

見積書(様式第9号)に記入し、提出すること。

(8) 電子データ

企画提案書表紙、企画提案書、業務工程表、業務実施体制調書、必須条件確認書、CMS機能等要

件調査表、見積書、また記入があれば、CMS 機能等調査表における代替え案の概要を電子データ
に出力した CD-R を 1 枚提出すること。